

おてだま

OTEDAMA CLUB IN JAPAN



健康芸術

第十一回全国お手玉遊び熊本大会

大成功に終わる



二〇〇二年第二十三回
ジャパンエキスポ参加

- 選手一〇〇〇人
六才〜九十三才まで
- 家族賞
- ユニーク賞
- 前夜祭もなごやかに交流



特集

- 第十一回全国お手玉遊び熊本大会……
優勝後十年ぶりに新居浜へ
入賞者 2〜3

- 第二十三回
ジャパンエキスポ参加 ……
○三万六千人の人場者
○相変わらずのお手玉作り人気 4〜5

- お手玉の効果
科学的に証明 ……
○ゲーム脳から脱出
子供の脳が壊される 5

- 二〇〇三年度
段位認定審査基準の改定 …… 6

- 支部活動 …… 7
 - 神戸お手玉の会表彰される
 - 福岡お手玉の会新春お手玉大会
 - 新支部の紹介

- 会員だより …… 8
 - 野外伝承あそび国際大会
 - 小野中学校文化祭
 - お知らせ

- 第十二回全国お手玉遊び福岡大会
指導者講習会開催のお知らせ
○受講者募集

1000人が技競う

平成十四年九月一日、第十一回全国お手玉遊び熊本大会は、熊本県益城郡益城町体育館にて盛大に、心あたたまる素晴らしい大会にして、大成功に終了いたしました。台風十五号の影響もあって列車を乗り継ぎ乗り継ぎし、十一時間もかけて参加してくださった人、船に乗って荒波を越えて到着した人、それでもお手玉愛好者が一同に集いました。

玉遊び熊本大会



フロアー店も大にぎわい



セッター 若いチームも頑張りました



前夜祭オープニングは琴の音色で



皿まわしに見入る会場の人たち

お手玉遊びの全国大会は、昨年まで本部のある愛媛県新居浜市で開催されました。昨年の十回記念大会を機に、より広い普及を目指すとして全国各地で持ち回り開催することになりました。開催にあたっては、開催地の特性・特徴を活かした大会になるように！というお願いをいたしました。テーマは健康芸術。



心なごむお茶席



車椅子でも参加。楽しい！



熊本大会に工夫されたことは、競技の中に左右の脳のバランスを考えた、健康的なルールで行われたことです。また、トルマリンやセラミックスを含んだお手玉も登場し、お手玉をいろいろな角度から楽しむことを教わり、とても意義の深い大会となりました。

『お手玉と健康』をテーマに前夜祭

第11回全国お手



優勝 ゆりかもめチーム

団体戦

小学生の部

	氏名	備考
優勝	グリフィンドールひろやす	熊本県
準優勝	ビーンバック	熊本県
敢闘賞	津森小6	熊本県

一般の部

	氏名	備考
優勝	ゆりかもめ	愛媛県
準優勝	ならまちわらべうたフェスタチーム	奈良県
敢闘賞	勝浦お手玉の会 A	徳島県

個人戦小学生の部

両手2個ゆり

	氏名	備考
優勝	米納 潤一	奈良県
準優勝	吉水 優里	熊本県
敢闘賞	早田 圭歩	熊本県

片手2個ゆり

	氏名	備考
優勝	永田 悠祐	熊本県
準優勝	濱本 茜	熊本県
敢闘賞	向川 美樹	熊本県

両手3個ゆり

	氏名	備考
優勝	登木 愛美	徳島県
準優勝	尾田 真美	徳島県
敢闘賞	永田 大成	熊本県

10年振りに
優勝旗新居浜へ

小学生12チーム、一般76チームの団体戦と個人戦があり、東京など全国から1000人以上が出席して、終日、笑顔と歓声の渦に包まれました。

88チーム
笑顔の中に技

個人戦一般の部

片手2個ゆり

	氏名	備考
優勝	福永 行洋	奈良県
準優勝	杉村 一郎	福岡県
敢闘賞	西本 弦	熊本県

両手3個ゆり

	氏名	備考
優勝	江原 静子	熊本県
準優勝	杉村美智子	福岡県
敢闘賞	上田多恵子	熊本県

両手投げ上げ3個ゆり

	氏名	備考
優勝	老田 学海	奈良県
準優勝	藤田 糧三	愛媛県
敢闘賞	秋月 久幸	愛媛県

両手4個ゆり

	氏名	備考
優勝	米納 幸子	熊本県
準優勝	久門 紘子	愛媛県
敢闘賞	木村 一恵	広島県

JAPAN EXPOに2年振り4度目の参加

お手玉づくりや英語版「OTEDAMA」が人気

ロサンゼルスのは 3万6千人の入場者でにぎわう



現地のスタッフの人たちと



毎回人気の手作りコーナー



目を見はる手さばき!



英語版 OTEDAMA 絵本



日本から参加したメンバー

日本のお手玉の会は、ロサンゼルス市のコンベンションセンターで十一月三十日と十二月一日に開催された。日本の産業と文化を紹介する、第23回「US-JAPAN EXPO 2002」に参加した。入場者は、2日間で3万6千人（主催者発表）を数えた。

当会としては、同時多発テロの関係で昨年は参加しなかったため、2年振り4度目の参加となった。今回は、日本から6人、現地で8人の応援を得て14人が参加し、世界と日本のお手玉展示、お手玉グッズ、お手玉の本の販売、お手玉遊びの指導を行い、たくさんの方々に楽しんでもらった。

JAPAN EXPOのコンセプトは「ベスト・オブ・ジャパン」。その名の通り、今回も日本を代表する産業と文化が会場一杯に集められた。その展示数は170を越え、これまでの大会では最大規模となった。

日本固有の伝統文化として名高い能楽の公演やおいらんも登場させて古都を再現した京都ステア、仲見世や浅草をしのばせるお江戸ストリート、「雷神」「北斗の拳」ほか人気マンガを紹介したマンガ・エタスボ、トヨタ、ホンダ、ニッサン、スズキな

どの新車を展示したオート・アリーナ。そして、お手玉遊びや囲碁などの伝承遊びコーナー。珊瑚細工、博多織、草木染め、ちりめん細工ほか、多くの地方色豊かな手づくりの作品の展示、実演をするオート・アンド・クラフトのブースなどが設けられた。

会場内の特設ステージでは、能舞いのか相太鼓や琴の演奏、アメリカで活躍して

相変わらずお手玉づくりは終日にわたり

いる日本人歌手のコンサート。着物ショーなどが終日行われた。また、会場内のメイン通路では、おいらん直中や、セーラムーシなどマンガの主人公に扮した人たちのパレードもあった。焼きそば、焼きそば、うどん、そば、すしなどの屋台が並んだフード・コートなども、一日中、列を作り満員の盛況だった。

お手玉づくりの指導に当たった会員は、休む暇もなく、めまぐるしいほどの繁盛ぶりにグツグツ。でも、「いろんな国の人たちと交流を深めることができて、とても楽しく幸せでした」と感想を述べていた。

お手玉を用意した遊び方の指導スペースも、子どもたちや親子連れでにぎわった。懐かしそうに、お手玉をゆるい世のおばあちゃん。その満足そうな表情は忘れられない。お手玉をじょうずに操る白人の男性の多いのには驚いた。中でも、日本のお手玉とジャグリングのボールなど、重さの違うお手玉を見事に操る白人のお父さんには、

連れのお嬢さんとはもとより、周りにできた人垣からも拍手がわいた。

販売用のお手玉、お手玉グッズは、初日に完売。また、一昨年のEXPOで、写真絵本「お手玉」を英語版にしては、という話が持ち上がり、交渉を続けた結果、今年

日本から6人の参加と現地で8人の応援が

今回のEXPOには、日本のお手玉の会の本部から藤田石根会長はじめ4人と、京都と奈良から2人の会員、日本からは合わせて6人が参加した。また、現地からは、サンディエゴ・オテダマ・カイ代表のビルマン愛子さん、最初の参加時からお世話になっている現地のケイコ・タツプさん、出版社E-I-A-Nのテッド・ユカワさん、「カルチャラル・ニュース」編集発行人の

の10月にロサンゼルス出版社E-I-A-Nから、英語版「OTEDAMA」が発行の運びとなった。その英語版を、出版社の社長さんの応援を得て、このEXPOで本格的に販売を開始した。まずまずの売れ行きで、スタートを切ることができた。

東郷春さんとその友人4人から8人の応援をいただいた。

ビルマンさんからおにぎりやバナナ、タツプさんから焼きいも、クッキー、手づくりジャムなど、いろいろな方から、たくさん差し入れをいただいた。ロサンゼルス在住で日本のお手玉の会顧問の杉葉子さんも、ケーキを持って激励に会場を訪ねてくださった。

ラジオ・パシフィック・ジャパンに生出演

東郷春さんは、現地の24時間日本語ラジオ放送「ラジオ・パシフィック・ジャパン」(RPJ)のパーソナリティでもある。その関係から、東さんが担当の十二月一日の「さわやかサンデー」という生番組に、日本のお手玉の会を出演させてもらった。番組では、いませお手玉遊びか、お手玉遊びの普及活動とエピソード、EXPO会場での活動の様子などを紹介した。

この日は、EXPOの会場内にもRPJのスタジオを設け、キー局と結んで会場の雰囲気伝える二元中継も行われた。また、現地の新聞やテレビでも、お手玉

の活動が紹介された。「RAFU SHIMPO」(羅府新報)は、EXPOの様子を伝えるニュース(十二月三日)の中で、「グループを巡って」の企画(十二月十一日)では日本のお手玉の会を取り上げ、活動内容が詳しく紹介されるなど、二度にわたって掲載された。テレビは、会場でUTB(テレビ番組提供会社)の取材を受け、日本のお手玉の会の活動を話し、会場の様子や模様を撮影していたものが、「特集JAPAN EXPO」の紹介番組(十二月二十七日)の中で放映された。

USH、ラスベガス、グランドキャニオンを観光

日本から参加した日本のお手玉の会の一

行は、EXPO本番の前後に近郊の観光地

を回り、アメリカの旅を楽しんだ。ロサンゼルスに到着した十一月二十八日は、サンタモニカ、ハリウッドなどの市内観光。翌二十九日は、ユニバーサル・スタジオ・ハリウッドで、クリスマス・パレードの飾り付けや電飾に彩られた会場を、子どもにも返って掛け回った。

十二月二日は、ラスベガスに移動。フレモント・ストリートの映像ショー、大掛かりな噴水のダンスなど、不夜城のラスベガスを探索。三日は、グランド・キャニオンを訪ね、世界七大自然美の一つといわれる、壮大な渓谷を眺め、自然の驚異を堪能した。十二月五日、関西国際空港に無事、帰国。

今回、日本から参加したメンバーは、藤田石根、村尾杉代、久保路子、武田信之(以上新居浜市)、中川孝子(奈良市)、田村節子(京都府)の6人。

お手玉の効果科学的に証明

ゲーム脳から脱出 子供の脳が壊される

どっぷり漬かると理性に害
幼児期 全身で遊びを



日本大の森教授小松で講演

森教授(右)が「ゲーム脳」の危険性を講演した。左は聴衆の一人。

「ゲーム脳」は、ゲーム機やパソコンの長時間使用によって、脳の神経回路が変化し、集中力や記憶力が低下する状態を指す。特に幼児期の過度なゲームやテレビ視聴は、脳の発達に悪影響を及ぼす可能性がある。森教授は、子供たちが全身で遊ぶ重要性を強調し、ゲームやテレビの時間を制限し、読書や運動、家庭でのコミュニケーションを促している。

「ゲーム脳」の危険性を指摘する森教授は、子供の脳は可塑性が高いが、過度なゲームやテレビ視聴は、脳の神経回路を固定化し、学習能力や創造性を低下させる可能性がある。特に幼児期の過度なゲームやテレビ視聴は、脳の発達に悪影響を及ぼす可能性がある。森教授は、子供たちが全身で遊ぶ重要性を強調し、ゲームやテレビの時間を制限し、読書や運動、家庭でのコミュニケーションを促している。

『お手玉段位認定審査規定』変更のお知らせ

この度、段位認定審査規定の基準も賞状も発行料も変更となりました。
みなさんぜひチャレンジしてみてください。

お手玉段位認定審査規定

本規定は、「日本のお手玉の会」が行うお手玉段位認定審査の要領について、下記のとおり定め運用する。

【目的】

第1条 お手玉遊びを広く楽しく普及し、この素晴らしい伝承文化を創造性豊かに後世に引き継ぐための手段の一つとして「お手玉段位認定審査」を行い、この技量を認定し意識の高揚をはかることを目的とする。

【段位の認定】

第2条 段位はその技量に応じて初段から六段とし、日本のお手玉の会会長が任命する審査長が第4条の「段位別審査基準」に基づいて厳正に審査し、その合格者に対し「日本のお手玉の会」より認定証を授与する。

【審査方法】

第3条 初段から六段までの審査要領（共通事項）について下記のとおり定める。

- ①使用のお手玉は、4.5cm×9.0cmの布4枚で作った座布団型で、中身は小豆、重さは40gを原則とする。ただし、俵型・まくら型・かます型などで中身はプラスチックベレットや数珠玉、重さ35g～45gの範囲のものは使用を認める。
- ②審査はなげ玉式で行い、決められた時間落とさず、正しい姿勢でやり続けることができれば合格とする。
- ③お手玉は立ってゆっても、座ってゆっても良いが、ゆる人の頭の高さを越える所まで投げ上げなければならない。

【審査の基準】

第4条 初段から六段までの「段位別審査基準」を下記のとおり定める。

- ①初段……「両手で2個ゆり」を20秒以上続ける。
- ②二段……「片手で2個ゆり」を15秒以上続ける。
- ③三段……「両手で3個ゆり」を20秒以上続ける。
- ④四段……「両手で4個ゆり」を15秒以上続ける。
- ⑤五段……「片手で3個ゆり」を15秒以上続ける。
- ⑥六段……五段までの技が全て完全にできることのほか、「両手投げ上げ3個ゆり」・「両手3個ゆり下掛け」・「片手2個ゆり手の平返し」が、それぞれ5秒以上連続してできること。

【受審資格】

第5条 段位認定審査を受けようとするものは次の資格を有しなければならない。

- ①「日本のお手玉の会」の会員（支部会員を含む）であることを原則とする。ただし、その場で日本のお手玉の会への入会手続きをし、即審査を受けることができる。
- ②初段を取得してから二段へと順次上段へ挑戦することを原則とする。
- ③技・技量の著しく上達しているものは、「とび段受審」することができる。
ただし、その場合のその前の段の技（たとえば五段を受審する場合は四段の技）が完全にできなければならない。

【審査料・認定証発行料】

第6条 初段から六段までの受審について、下記の審査料および審査に合格した場合は段位別に下記の認定証発行料を納入しなければならない。ただし、小学生以下は全て半額とする。

受審段位	審査料	認定証発行料	合計	賞状
初段	免除	1,000円	1,000円	ページュ
二段	免除	1,000円	1,000円	ページュ
三段	免除	3,000円	3,000円	白
四段	免除	3,000円	3,000円	白
五段	免除	5,000円	5,000円	和紙
六段	免除	5,000円	5,000円	和紙

【称号について】

第7条 段位とは別に、お手玉の継承者として人相・見識・指導力・技量を有し、お手玉遊びの普及に貢献したものに對し、「師範代」の称号を授与する。

第8条 「師範代」の認定は下記によるものとする。

- ①六段合格者であること、またお手玉歌を歌いながら寄せ玉が完全にできることを条件に、日本のお手玉の会会長または、各支部支部長の推薦により理事会の決議を経て認定する。
- ②称号証書発行料は、5,000円とする。

第9条 会長は、お手玉の普及活動に貢献する者に対し「お手玉大使」の称号を授与することができる。
なお、証書の発行は無料とする。

【付則】

1. この規定は平成14年10月1日より施行する。

支部活動

英語版 「OTEDAMA」 が出版されました！

この度、絵本「お手玉」の英語版「OTEDAMA」ができあがり、アメリカの出版社HEIANから出版されました。内容は基本的に日本語版と同じですが、文化の違いなどから、畳でのお手玉の写真を机の上で取り直したり、日本の伝統的なお手玉の表現が難しかったりと、いろいろ大変なこともありました。多くの方々のご協力もあり出版されました。価格は、1冊¥1,900。プレゼントなどにいかがでしょうか？日本では日本のお手玉の会本部でしか販売しておりませんので、ご注文は本部までお申送ください。



神戸お手玉の会 兵庫県より『くすのき賞』受賞

この度、設立4年を迎えた、神戸お手玉の会が、兵庫県より『くすのき賞』を受賞いたしました。「日頃のお手玉教室を地道に続けていた成果だと思っています」と会の北村さん。表彰式は12月10日（火）にパレス神戸で行われ、14日（土）にはお披露目会が行われました。

神戸では、平成16年の「第13回全国お手玉遊び大会」開催が決定いたしましたので、今後のますますの活躍が期待されております。



くすのき賞（昭和47年創設）

ボランティア活動等を通じて、人と人との輪を広げ、心豊かな地域社会または、職域づくりに貢献した団体を表彰することにより、新しい郷土の創造を促進しようとするものです。

めざせお手玉名人 お正月はお手玉遊びから 第1回新春お手玉大会開催される 平成15年1月5日（日）「にぎわいプラザ」で開催！

平成15年9月6日、7日の2日間、福岡で「お手玉遊び全国大会」が開催されます。これを機会に、福岡でお手玉を盛んにしたいと思い、平成15年1月5日に新春お手玉大会を開催しました。お手玉は、年齢に関係なく自分の技量に合わせて楽しむことができる他に例をみない素晴らしいスポーツでもあり、脳を活性化し、子どもたちの健やかな成長や高齢者のリハビリに役立つ文化でもあります。

平成14年9月熊本で開催された全国大会では、5歳から93歳までが技を競い合いました。9月に行われる全国大会に、福岡のお手玉名人がたくさん集まることを期待しています。

「第1回新春お手玉大会」開催要項

- ◆個人戦（11：00～12：00 参加料一人300円）
 - ・競技は、ナゲダマ式で、お手玉は頭の高さを越えなければなりません。
 - ・参加者は一斉に競技を始め、失敗しないで続けられた時間で順位を決めます。
 - ・競技種目は、①両手2個ゆり ②片手2個ゆり ③両手3個ゆり ④片手3個ゆり ⑤両手4個ゆり ⑥両手投げ3個とします。
- ◆団体戦（13：15～15：00 5人一組 参加料1チーム1,000円）

新しい支部が結成されました！

第21号 長野支部
長野県 南信おしなご会
代表者 篠田 啓子

第22号 福岡支部
福岡お手玉の会
代表者 佐藤 靖典

第23号 北九州支部
北九州お手玉の会
代表者 古川 孝子

本年1月には兵庫県内に、尼崎支部・西宮支部・八千代支部と、3つの新しい支部が結成され、兵庫県内は5つの支部になる予定です。神戸では平成16年「第13回全国お手玉遊び大会」の開催が決定いたしました。

また、平成15年「第12回全国お手玉遊び大会」は、福岡県にて開催いたします。11回大会につき、九州での開催となりますので、各支部のご活躍を期待しております。

第12回 全国お手玉遊び 福岡大会

2003年 9月6日(土)
交流会ならびに前夜祭

2003年 9月7日(日)
第12回 全国お手玉遊び 福岡大会

■会場：アクシオン福岡
[福岡県立スポーツ科学情報センター]

■交通情報
JR博多駅より車で約15分
大宰府インターより車で約15分
地下鉄福岡空港駅(博多駅より地下鉄で約5分)より車で約5分

会場はアクセスが
良好です



お問い合わせ先
お手玉遊び 福岡大会実行委員会 (福岡県レクリエーションセンター内)
〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-10-1 TEL:093-733-5030
FAX:093-733-5027



第4回 野外伝承遊び国際大会

遊びは人類の共通文化

平成十四年十一月三日(日)、壮園法人青少年交友協会・野外文化研究所の主催で、第4回野外伝承遊び国際大会が、晴天に恵まれた中で行われました。

世界二十一个国家からの参加でした。野外伝承遊びは、素材な遊びです。感動する心や創造力、活力を培うためには、子ども時代に豊かな体験をするこ

とだと思えます。遊びを通して、人と人が触れあい理解を深める良い機会だったと思います。

今回も世界各国の伝承遊びを紹介し、日本の子どもたちをはじめ、各国の人たちが詰めかけました。参加国は、日本・中国・韓国・アメリカ・イスラエル・イタリア・イラン・インド・インドネシア・エチオピア・キューバ・ケニア・スペイン・スリランカ・タイ・トルコ・フィリピン・ベトナム・ペルー・メキシコ・ロシアでした。

松山市立小野中学校 文化祭でのお手玉遊び教室から

教諭 三好 智子先生のお手紙より
全員がおなかをかかえて、大笑いしたのが印象に残っています。それだけ、みんながあの遊びに集中していて、そして、同じ気持ちで仲良く楽しんでいただけたと思います。あんなにみんなで大笑いしたのは、久しぶりだったような気がしました。

おなさんと楽しくお手玉遊びをするために、参加してみませんか?

第3回指導者養成講習会

- ★日時 平成15年 3月 8日(土) 10:00~16:00
9日(日) 10:00~15:00
- ★会場 日本お手玉の会 (愛媛県新居浜市)
- ★講師 会長 藤田 石根
直前会長 武田 信之
師範代 今村 シメ子
理事 村尾 杉代
- ★参加費 4,000円 (昼食代を含む)
- ★内容
・お手玉について
・お手玉指導の基本
・学校教育関係での指導方法
・老人福祉関係での指導方法
・競技・審判方法について
- ★申込方法 ご住所・お名前・お電話番号をご記入の上、ハガキまたはFAXにてお申込ください。
- ★申込先 日本お手玉の会
〒792-0811 愛媛県新居浜市庄内町1-13-14
TEL (0897)36-0600 FAX (0897)36-0644
- ★申込期限 平成15年 2月28日(金) 必着
- ★その他 ご用意していただくもの
・筆記用具 ・運動のできる服装
・運動靴

※宿泊を希望の方はお申込みの際に事務局までご連絡ください。



発行・編集
日本のお手玉の会 会報編集委員会
〒792-0811 愛媛県新居浜市庄内町1-13-14

TEL/0897-36-0600・FAX/0897-36-0644
E-mail: tamachan@otedama.shikoku.ne.jp
ホームページ
http://www.shikoku.ne.jp/otedama/